



創立100周年記念シンポジウム 生物工学の未来（2050年）第2回 —未来の“食”と“食料生産”への展望—

主催：公益社団法人 日本生物工学会

企画委員会では、創立100周年記念事業として、生物工学会の会員が参画でき、学会としても重要なテーマ（食、環境、医療など）を対象に、産、学、官の立場から、生物工学の未来（2050年）を皆様で考える契機となるシンポジウムシリーズ（全5回）を企画いたしました。今回は第2回として、未来の“食”と“食料生産”について考える契機となるシンポジウムを企画しました（未来の“食”と“食料生産”について皆様と一緒に考えたいと思います）。最後まで御視聴頂き、活発な議論へと繋げていただければ幸いに存じます。

日 時 2023年2月11日（土）13：00～17：15

開催形式 オンライン開催（Zoom）

※詳細は学会HP（https://www.sbj.or.jp/event/centennial_sympo_20230211.html）にてご確認ください。

プログラム

13：00～13：15	はじめに	（早稲田大学理工学術院）竹山 春子
13：15～13：45	食料資源として昆虫の可能性と今後の展望	（株式会社エコロジー）葦苜 晟矢
13：45～14：15	藻類と動物細胞培養による循環型培養肉生産システムの構築	（東京女子医科大学先端生命医科学研究所）清水 達也
14：15～14：45	植物性タンパク質の利用促進に向けたダイズ品質の改良	（九州大学農学研究院）穴井 豊昭
14：45～14：55	休憩	
14：55～15：25	フードロス削減への生物工学的挑戦	（大阪大学大学院工学研究科）福崎英一郎
15：25～15：55	日本初の免疫機能表示素材の開発	（キリンホールディングス株式会社中央研究所）藤原 大介
15：55～16：25	食の未来	（株式会社ウォーターマーク）山下 春幸
16：25～16：35	休憩	
16：35～17：05	総合討論	
17：05～17：15	おわりに	（霧島酒造株式会社）章 超

参加費 会 員（ご所属先が本会賛助・団体会員の方を含む）：無料

非会員（学生）：1,000円（税込） **ただし、正会員の紹介により無料参加可能です。**

非会員：2,000円（税込）

※参加費（要旨集代を含む）のお支払方法は、参加確認のメールでお知らせします。

申込方法 学会HP（https://www.sbj.or.jp/event/centennial_sympo_20230211.html）よりお申し込みください。

申込締切日 2023年2月6日（月）※当日受付は行いません。 **必ず事前登録をお願い致します。**

問合せ先 公益社団法人 日本生物工学会事務局（吹田市山田丘2-1 大阪大学工学部内）

TEL. 06-6876-2731 FAX. 06-6879-2034 E-mail: sympo100@sbj.or.jp

（創立100周年記念シンポジウム担当）